

障害児支援利用計画

|                |             |                   |      |          |            |
|----------------|-------------|-------------------|------|----------|------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | K・Tくん       |                   |      | 相談支援事業者名 | ひかり相談支援事業所 |
| 保護者氏名          | H・T様        | 本人との続柄            | 父親   |          |            |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |             |                   |      | 計画作成担当者  | 遠山金ノ介      |
| 地域相談支援受給者証番号   |             | 通所受給者証番号          |      |          |            |
| 計画作成日          | 平成29年 3月15日 | モニタリング期間(開始/終期年月) | 6月ごと | 利用者同意署名欄 | 印          |

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活) | <p>体を使ってもっと遊びたい。電車が大好きなので、電車のことをもっと知りたい。いろんなお友達とたくさん遊びたい。(本人)</p> <p>父母ともに就労しており、今後も働き続けていく上で、必要なサービスは受けていきたい。これまでの生活のリズム、福祉サービスの利用のペースについては満足しており、これからも維持していきたい。(家族)</p>   |
|                            | <p>僕のお父さんと、お母さんは、毎日、頑張って働いています。休みの日や、仕事が早く終わった時などは、公園で遊んでくれたり、電車でお出かけしてくれる優しいお父さんとお母さんです。でも、まだまだ遊び足りません。学校が終わった後は、お友達と一緒に体を使っておもいっきり遊びたいです。特別支援級やれいんぼうのお友達とも、もっと遊びたいです。</p> |
| 長期目標                       | 自分の得意なことを活かして、お友達との遊びや関わり楽しめる時間を増やしていきたいです。   |
| 短期目標                       | 新しい活動の場所、新しい友達に慣れ、自分にとって楽しい活動にしたいです。  |

| 優先順位 | 解決すべき課題(家族及び本人の発達のニーズ)                           | 支援目標  | 達成時期 | 福祉サービス等<br>種類・内容・量(頻度・時間)   | 課題解決のための本人・家族の役割                            | 評価時期 | その他留意事項  |
|------|--|---|------|---|---|------|--|
| 1    | リラックスして遊びたい(本人)                                  | ご本人が楽しんで通ってこれるよう、活動内容の工夫やお友達との関係性に配慮します。                  | 6か月後 | れいんぼう<br>(放課後等デイサービス)<br>週4日利用。(月・火・木・金曜日に利用)<br>時間帯は、主に16:00～18:00。  | 体調を整え、れいんぼうに通います                            | 6ヶ月後 | 水曜日の利用を減らし、放課後子ども教室「ひまわり」の利用を開始します。  |
| 2    | いろんな友達と遊びたい(本人)<br>交流時間が減ったので、地域の子もたちとも関わりたい(家族) | 特別支援級やれいんぼうの以外のお友達との交流の機会を提供し、地域のお友達とのかわりが、より楽しめるよう支援します。 | 6か月後 | 〇〇市教育委員会主催(今年一年参加できません。)<br>放課後子ども教室「ひまわり」<br>水曜日 14:30～17:00   | ひまわりの活動に慣れ、お友達とも積極的ににかかわります                 | 6ヶ月後 | 教室へは、担当と行きます。お迎えについては、お兄ちゃんの協力を得ます   |
| 3    | 体を使った遊びをたくさんしたい(本人)                              | 本人の好きな身体を使ったダイナミックな遊びを提供します。                              | 6か月後 | ① 〇〇小学校 特別支援教室 月曜～金曜 8:30～15:30<br>水曜日のみ14:00下校 お昼休みや体育の時間等を活用<br>② れいんぼう(放課後等デイサービス)<br>月・火・木・金 週4日利用16:00～18:00<br>③ ご自宅 休日<br>④ 放課後子ども教室「ひまわり」 水曜日14:30～17:00<br>バランス感覚を必要とする遊びや、持続的に瞬発力を使う動きなどは、本人の体が欲求する部分を満たす活動になると思われま | 自分がやりたい活動、遊びを支援員や両親に伝えます                    | 6ヶ月後 | 遊び、活動の例として、自転車やトランポリン、キックボードなどがあげられます。それぞれの事業所、ご家庭の中であるものや、代用できるものでも大丈夫です。 |
| 4    | 家庭での過ごし方を広げたい<br>勉強する時間も増やしたい(家族)                | 本人の得意なパソコンを使い、ゲーム感覚で「算数」や「漢字」を学びます。                       | 6か月後 | ご自宅 夕食後から入浴の間の30分<br>まずは、週に2日から開始します。ご本人の興味、関心があることが確認できたら日数を増やしていきます   | ソフトをダウンロードします。本人と一緒に楽しめるようなソフトを探すところから始めます。 | 6ヶ月後 | 本人の負担感がないよう、時間設定については、体調や状態を考慮します。見通しを持たせるために、タイマー等を活用し、実施します。             |